

2025年度
奨学生入試（造形学部）
実技試験 鉛筆デッサン(想定デッサン) (100点 90分)

〈課題文〉

あなたは白いケント紙で出来た大きさの異なる直方体2つと、テニスボールを1つ持っています。それらを真上にふわっと放り投げたと仮定して、その様子を想定デッサンしなさい。想定されたモチーフに当たる光の方向は自由ですが、光は柔らかな自然光とすること。

以上の条件を満たす想定物を自由に構成して、鉛筆によりデッサンをしてください。

〈その他の条件〉

- ・背景は紙の白のまま、空間としてすること。
- ・紙はB3M画用紙で、縦・横位置での使用は自由。
- ・想定物（モチーフ）の入れ方、構図は自由ですが、モチーフを投げた際の腕や手は描かない。

□試験及び試験室での諸注意

- ・試験時間は90分です。試験開始と終了は監督者の合図に従ってください。
- ・机・椅子などは許可なく移動させないこと。ただし、デッサンを行う上で不都合が生じた場合は、速やかに監督者に申し出て指示に従ってください。
- ・座席から離れて自分の作品を見たり、立って確認したりすることは認めません。他の受験生の迷惑にならないよう、確認などは着席のまま行ってください。
- ・試験時間内の退室は認めません。ただし、途中トイレや気分がすぐれないなど、やむを得ず退室する場合は、その旨を監督者に告げ指示に従ってください。その際は監督者に受験票を預けてください。退室後は廊下の係員の指示に従ってください。